

韓国原発のあゆみ

①～⑳: 既存原発

年	大統領	原発名・設備容量	建設地	種類	特記事項
1956年	李承晩	・米国と原子力協力協定締結			
		・文教科技術教育局に原子力課新設			
1958年		・(私立)漢陽大に原子力工学科開設			
1959年		・(国立)ソウル大に原子力工学科開設 ・ 原子力院開設 ・ 原子力研究所開設			
		・国内初の研究用原子炉'TRIGA Mark- II' 起工式			
1962年	朴正熙	・原子力発電推進計画立案			
1964年		・原発建築候補地選定のための基礎調査開始			
1966年		・各国の原発政策や技術開発の現況等の事例調査着手			
1968年		・慶尚南道古里地域(現 釜山市)を最終候補内に決定。激しい反対運動の中、住民を移住させ、21万坪を確保。			
1971年		・古里1号機起工式			
1973年		・オイルショック			
1978年		①古里1号587MW	釜山	加圧軽水炉	米社と契約。オイルショックで2年遅れ
1979年		・スリーマイル島原発事故			
1983年	全斗煥	②月城1号678MW	慶尚北道	加圧重水炉	月城はカナダ開発型
		③古里2号650MW	釜山	加圧軽水炉	
1985年		④古里3号950MW	"	加圧軽水炉	以降、一括発注から分割発注方式へ
1986年		⑤古里4号950MW	"	加圧軽水炉	
		⑥靈光1号950MW	全羅南道	加圧軽水炉	
1987年		⑦靈光2号950MW	"	加圧軽水炉	
	盧泰愚	・盧泰愚大統領候補が6.29民主化宣言			
1988年		⑧蔚珍1号950MW	慶尚北道		施行分野は自立し国産率100%
1989年		⑨蔚珍2号950MW	"		"
1994年	金泳三	⑩靈光3号1000MW	全羅南道	加圧軽水炉	国内企業と主契約
1996年		・1月～9月、靈光郡守が原発建築許可取り消し騒動			
		⑪靈光4号1000MW	"		
1997年		⑫月城2号700MW	慶尚北道	加圧重水炉	カナダと重水炉建設技術伝授契約
	金大中	・IMF管理期間(1998年～2001年)			
1998年		⑬月城3号700MW	慶尚北道	加圧重水炉	
		⑭蔚珍3号1000MW	"	加圧軽水炉	韓国標準型
1999年		⑮月城3号700MW	"	加圧重水炉	
		⑯蔚珍4号1000MW	"	加圧軽水炉	韓国標準型
2002年	盧武鉉	⑰靈光5号1000MW	全羅南道	加圧軽水炉	韓国標準型
		⑱靈光6号1000MW	"	加圧軽水炉	韓国標準型
2004年		⑲蔚珍5号1000MW	慶尚北道	加圧軽水炉	韓国標準型の決定版
2005年		⑳蔚珍6号1000MW	"	加圧軽水炉	韓国標準型の決定版
2009年	李明博	・UAEへ原発輸出決定(2030年までに外国へ80基輸出計画。世界シェア20%を目指す)			
2011年		㉑新古里1号1000MW	釜山	加圧軽水炉	改良韓国標準型
		㉒新月城1号1000MW	慶尚北道	加圧軽水炉	改良韓国標準型
2012年		㉓新古里2号1000MW	釜山	加圧軽水炉	改良韓国標準型
<以下建設中>					
2013年	朴槿恵	㉔新月城2号	慶尚北道		
		㉕新古里3号	釜山		
2014年		㉖新古里4号	"		
2015年		㉗新蔚珍1号	慶尚北道		
2016年		㉘新蔚珍2号	"		
<以下準備中>					
2019年		㉙新古里5号	釜山		
2020年		㉚新蔚珍3号	慶尚北道		
		㉛新古里6号	釜山		
2021年		㉜新蔚珍4号	慶尚北道		
<以下計画中>					
2022年		㉝新古里7号	釜山		
2023年		㉞新古里8号	"		
<以下候補地決定>(2012年9月14日 知識経済部発表)					
㉟～㊳以上	慶尚北道盈徳	㉟～㊲以上	江原道三陟		

<表作成上の主な参考資料>
 ○『2011原子力発電白書』韓国・知識経済部
 ○『2012原子力発電白書』韓国・知識経済部
 ○『東亜日報』2009年6月25日付「[今や原子力だ]あるのは頭だけ...素手で立ち上げた'原子力独立国'」
 ○韓国水力原子力ホームページ
<http://www.khnp.co.kr/>